



広報よこはま

平成25(2013)年

6月号

6月は「環境月間」

緑や海、生き物、水の循環について知ること
ごみを減らすこと、省エネ・節電に取り組むこと
動物園や公園、アウトドアで自然と触れ合うこと...

始めてみよう、環境行動。



環境を思う心が 未来の横浜をつくる

横浜市長
林 文子



忘れてしまいがちですが、私たちはさまざまな命あるものと一緒に暮らしています。そして、命を育む自然から多くの恩恵を受けて生かされています。日本では昔から、自然を敬い、季節の変化や四季折々の花鳥風月を楽しんできました。私はバードウォッチングが趣味で、折に触れて双眼鏡とカメラを携えて、市南部にある自然観察の森に出かけます。身近な場所に森があり、日々の暮らしの中で生き物のにぎわいを感じることができるのも横浜の魅力です。横浜はダイナミックな経済活動が展開される大都市でありながら、このような緑や里山に恵まれ、豊かな農業が息づく街でもあります。また、海や川の清掃、田んぼの再生や森づくりなど、横浜を愛する市民の皆様によって、さまざまな環境活動も活発に行われています。

良好な自然環境と都市の街並みがバランスよく調和し、市民の皆様が住みやすい環境の中で豊かな文化を育む姿は、横浜の理想です。

ぜひ一緒に力を合わせて、横浜の未来を担う子どもたちに、この素晴らしい環境を引き継いでいきたいと思います。

横浜市役所 〒231-0017 中区港町1-1 ☎671-2121(代表) HP www.city.yokohama.lg.jp

人口 3,701,475人 世帯数 1,615,682世帯(25年5月1日現在)

市政・生活情報ならなんでも
横浜市コールセンター

☎ **664-2525**
☎ 664-2828 / ✉ callcenter@city.yokohama.jp

毎日
8時~21時

【発行】 市民局広報課 ☎671-2332 ☎661-2351

※紙面中、電話番号に市外局番の記載がない場合、市外局番は横浜「045」です。



この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。



環境行動を始める「きっかけ」を見つけに出かけよう！

「環境」に関心はあるけれど、具体的にどんなことをしたらいいかわからない人も多いのでは。ヨコハマ環境行動フェスタでは、ステージイベントやワークショップを通して、環境行動を楽しく学べます。

ヨコハマ環境行動フェスタ 2013

日時 6月15日(土) 11時~17時

会場 クイーンズスクエア横浜(西区みなとみらい2-3)周辺

ステージイベント

(クイーンズサークルで)
横浜にある動物園の魅力紹介や、2013年度ミス日本「水の天使」横山林沙さんによる下水道クイズなど楽しいステージが盛りだくさん！



横山林沙さん



昨年の様子

ワークショップ

(クロスパティオで)
ごみの分別ゲームや昆虫キーホルダーづくりなどに挑戦してみよう！川の生き物との触れ合いコーナーも。



昨年の様子

各イベントの開催時間など詳細は問合せか下記ホームページで

☎ 環境創造局政策課 ☎ 671-2484 ☎ 641-3490 HP www.city.yokohama.lg.jp/kankyo/



道志村キャンプ場で自然と触れ合おう！

6月1日~7日は「水道週間」。横浜の水源・山梨県道志村にある緑豊かなキャンプ場では、川遊びやハイキングなど、自然との触れ合いを楽しむことができます。

今年の夏は、道志村に出かけてみませんか。申込方法など詳細は道志村観光協会に問合せを。下記ホームページにも掲載しています。

横浜の子どもたちが対象の市民優待サービスがあります！

キャンプ場 施設利用料

1人1泊
最大600円の割引
※1

テントサイト料 (1区画)

1泊最大
1,000円の割引
※2

キャンプ用器材 (テント・炊事道具)

無料で貸出
※2

※1 市内在住・在学・在勤の18歳以下が対象

※2 市内在住・在学・在勤の18歳以下を含むグループ・団体などが対象

☎ 道志村観光協会 ☎ 0554-52-1414 ☎ 0554-52-1415

HP doshi-kanko.com/yokohama_yutai/

こども青少年局青少年育成課 ☎ 671-2324 ☎ 663-1926



久保つり橋



まどさま
源頼朝ゆかりの「的」様

道志川から取水を始めて以来、水を通じて100年以上にわたり固い絆で結ばれてきた本市と道志村。16年には「横浜市と道志村の友好・交流に関する協定」を締結し、水源林ボランティア活動や自然体験などの交流を行っています。

道志村内施設や宿泊施設の市民優待サービスもあります。詳細は区役所広報相談係で配布しているリーフレットで。



外国人住民の皆さんにお知らせ

住民基本台帳ネットワーク関連サービスが利用できるようになります

住民基本台帳ネットワークシステム(住基ネット)は、市町村が管理している住民票の本人確認情報を、他の市町村や都道府県との間で結ぶ全国規模のネットワークシステムです。

7月8日(月)からは、外国人住民の皆さんの情報も住基ネットに送信され、「住民票コード」*が住民票に記載されます。これにより、住民基本台帳カードの作成などの住基ネット関連サービスが利用できるようになり、利便性が高まります。

また、この日以降、「住民票コード」をお知らせする通知書を送付します。なお、通知書に関連した手続はありません。

* 住基ネット上で、市民の皆さん一人ひとりを識別するために設定される11桁の番号

こんなことができるように

- 「住民基本台帳カード」を作成する(有料)と、窓口などで本人確認資料として利用できます
- インターネットを利用した電子行政手続に必要な「電子証明書」を、「住民基本台帳カード」に格納できます(有料)
- 居住地以外の市区町村でも住民票の写し(広域住民票)の交付が受けられます(免許証や顔写真付の住基カードなど本人確認資料の提示が必要)

☎ 市民局窓口サービス課 ☎ 671-2177 ☎ 664-5295

HP www.city.yokohama.lg.jp/shimin/madoguchi/j-net/



HEMSを活用して一歩進んだ節電を!



横浜スマートシティプロジェクト
(快適で低炭素な都市を目指す取組)のロゴマーク

HEMSなどの設置費用を補助します

HEMS(Home Energy Management System/家庭用エネルギー管理機器)は、各家庭の電力使用量などを「見える化」し、パソコンなどで電力の使用状況を確認できる機器です。

市では、電力使用量などのデータ提供や省エネ行動実験^{※1}への参加を条件にHEMSなどの設置費用を補助しています。今年度は、24年度までの申込者を対象にした省エネ行動実験も始まります。

HEMSを活用して、楽しく節電してみませんか。

※1 HEMSを活用することで、暮らしがどのように変化し、どの程度省エネが図られるのかを調査・分析します

申込み

9月30日まで。

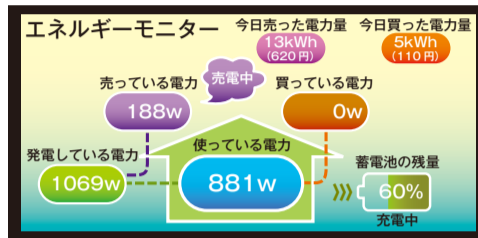
市が選定した実施事業者に直接申込みを。

実施事業者は右記ホームページに掲載しています。

25年度の補助内容 国補助金などと併せて利用できます

補助条件	HEMSのみ設置		HEMS + 太陽光発電/燃料電池/蓄電池/電気自動車充電設備のいずれか設置
	取り組んでもらうこと	データ提供	データ提供 + 省エネ行動実験参加
HEMS設置費(1)	16万円以下(選定事業者から対象機種を購入)設置環境などにより別途費用がかかる場合があります		
本市補助金額(2)	1万円	5万円	5+(5×設置機器数)万円
国補助金額(3)	10万円(変更になる場合があります)		
市民負担額(概算)(1)-(2)-(3)	5万円	1万円	※2
申込受付件数	1,500件		

※2 本市補助金額(2)や国補助金額(3)、その他の補助金額を引いた額になります



モニター画面のイメージ

☎ 温暖化対策統括本部

プロジェクト推進課

☎ 671-4155 fax 663-5110

HP www.city.yokohama.lg.jp/ondan/hems/

私たちもHEMSを使っています

既に2,500世帯以上が使っています!(25年3月現在)



高嶋さん(市内在住)

結果を目で見て確認できるので励みになりますし、前年と比べて電力使用量が10%以上減っています。家庭内の節電が、地域全体の節電にも貢献できるので、やりがいを感じています。



M.Uさん(市内在住)

補助金を利用し、少ない自己負担で導入できました。モニター画面を見せながら電気のつけばなしを注意したことで、子どもが節電を気にするようになり家族に声をかけてくれるようになりました。



横浜みどりアップ計画(新規・拡充施策)の取組実績を報告します

市では、みどりの量と質を維持・向上させ、「緑豊かなまち横浜」を次の世代に引き継いでいくために、市民・団体・行政が協力して「横浜みどりアップ計画(新規・拡充施策)」に取り組んでいます。事業を開始した21年度から24年度までの主な実績を報告します。

4年間の主な取組実績 ※()内は24年度の実績です



樹林地を守る

◆樹林地の指定:

417.5(107.6)ヘクタール
(特別緑地保全地区、市民の森など)

◆樹林地維持管理助成:267(91)件



農地を守る

◆水田の保全:

約114.4(約4.8)ヘクタール

◆収穫体験農園整備に対する助成:

15.7ヘクタール・95か所
(5.3ヘクタール・32か所)



緑をつくる

◆地域で緑のまちづくりに

取り組んでいる地区:15(3)地区

◆園庭・校庭の芝生化:延べ123(25)か所



☎ 環境創造局みどりアップ推進課 ☎ 671-2712 fax 224-6627

HP www.city.yokohama.lg.jp/kankyo/etc/jyorei/keikaku/midori-up/midori-up-plan/

風しんが流行しています 早めの接種で予防を

麻しん風しん混合(MR)ワクチン接種費用を一部助成します

妊娠中の女性が風しんに感染すると、おなかの赤ちゃんにも感染し、耳が聞こえにくい、目が見えにくい、心臓に異常があるなどといった「先天性風しん症候群」になる可能性があります。

このため、緊急対策として予防接種費用の一部を助成します。

【対象】

19歳以上の市民で

- ・妊娠を予定・希望している女性(妊娠中は接種できません)
- ・妊娠している女性の夫(婚姻関係は問いません)

※医療機関の窓口での年齢確認、男性は母子健康手帳で父親であることの確認が必要です

【期間】

9月30日まで

【場所】

市内協力医療機関
※下記ホームページに掲載しています

【対象ワクチン】

麻しん風しん混合(MR)ワクチン1回分

【自己負担費用】

3,000円

☎ 市ワクチン相談窓口 ☎ 671-4183

健康福祉局健康安全課 ☎ 671-4190 fax 664-7296

HP www.city.yokohama.lg.jp/kenko/hokenjo/genre/kansensyo/vaccination/rubella.html

大都市も地方も元気になる制度！

横浜特別自治市の創設を目指しています！

横浜市は、370万もの人が暮らす日本最大の「市」です。横浜の魅力さをさらに引き出し、市民の皆さんの暮らしを支え、横浜も日本も元気にするために、新しい大都市制度「横浜特別自治市」の創設を目指しています。

Q 「横浜特別自治市」ってなに？

かつて、横浜には県と市の機能を併せ持つ「特別市制度」が適用される予定でしたが、県の反対もあり、適用されないまま昭和31年に廃止され「政令指定都市」になりました。しかし、指定都市制度は、県と市の二重行政など多くの課題を抱えています。「横浜特別自治市」は、これらの課題を見直して、事務権限と税・財源をセットで市に統合し、横浜市が大都市として自立する制度です。

Q どんな制度なの？

本市が目指す基本的考え方を「横浜特別自治市大綱」として、3月にまとめました。この大綱では、制度のポイントを4つ示しています。

- ① 横浜市域での国以外の仕事は、横浜市がすべて処理します。
- ② 横浜市域内のすべての地方税を、横浜市が徴収します。
- ③ 県や近接市などと協力して行政を運営します。
- ④ 行政区を単位に、効率的な行政を運営し、住民自治を強化します。

「横浜特別自治市」で暮らしが変わる！

横浜特別自治市が実現した場合のイメージです

窓口

住民票・税金・パスポート…
手続きが同じ場所なら楽なのに

行政の手続きは内容により窓口が分散しています。市がまとめて業務をできれば、



窓口を一本化でき、
窓口を一本化でき、
手続き時間も短縮できます。

子育て

働き方や家庭の状況に合った
メニューがあったらいいな

保育所は市に、幼稚園は県に所管が分かれています。市がまとめて業務をできれば、市民の皆さんの多様な要望に合わせ



て、認定こども園・幼稚園預かり保育などの子育て支援をさらに充実できます。



市民サービスの向上につながる！

横浜特別自治市が実現すれば、現在の指定都市制度が半世紀以上抱える課題である、県と市の二重行政が全て解消できます。また、市の仕事量に合った税や財源の配分に見直すことができます。その結果、より多くの財源を市の判断で、医療・福祉・教育といった市民の皆さんへのサービスに使うことができるようになります。さらに、行政の効率化にもつながります。



横浜と日本の経済活性化につながる！

本市は、ハンガリーやニュージーランドに匹敵する一国並みの経済規模がある大都市です。しかし、現在の指定都市制度では、大胆な政策が打ち出せません。横浜特別自治市が実現すれば、思い切った経済施策や魅力あるまちづくりを行うことができるため、横浜に活力・にぎわいが生まれ、横浜はもちろん、日本全体の経済活性化にもつながります。

教育

地域の実情や子どもに合った教育を受けさせたいな

市立の小中学校でも、1クラスの生徒数や先生の人数を決める権限は県にあります。市がまとめて業務をできれば、地域の特性や実情に合った学級編制や教員の配置ができます。



しごと

仕事を見つける相談も、区役所の手続きに来たときにしたいな

就労支援は、ハローワーク(国)や県・市に窓口が分かれています。そのため、4月から瀬谷・鶴見・中区では、生活保護受給者などを対象にハローワークとの一体的な就労支援を開始しました。将来、窓口が一元化できれば、さらに便利になります。



今後の進め方

横浜特別自治市の創設には、法改正(地方自治法など)が必要です。それまでの間、次のことに取り組んでいきます！

- 法改正を待たずに、子育て支援・教育・都市計画など、分野ごとに県と協議を進めて、市民サービスの向上につなげていきます。
- 「横浜特別自治市大綱」に基づき、国へ提案・要望を行います。
- 市民の皆さんや県・県内市町村などと意見交換を行います。
- 県の事務、税や財源を横浜市に着実に移していくことで、「横浜特別自治市」に近づけていきます。

パンフレット・動画ができました！

- ◆パンフレットは市役所市民情報センター、区役所広報相談係、行政サービスコーナーで配布しています(ホームページにも掲載)。
- ◆動画はホームページ、市立図書館で公開しています。

詳しくはこちらをご覧ください



図 政策局大都市制度推進課

☎ 671-4204 ☎ 663-6561

🌐 www.city.yokohama.lg.jp/seisaku/daitoshi/

はま情報

今月11日以降の、市や外郭団体などが主催共催の事業を掲載しています

○特に記載のないものは、無料・自由参加・締切日必着・ハガキ1枚に1人
○【必要事項】とある場合は、行事名・〒住所・氏名(ふりがな)・電話番号・往復はがきの場合は返信面を明記してください
※その他、それぞれの記載事項も忘れずに

マークの説明
📅日時・期間 📍会場 📍対象・定員 💰費用 📄保育 📄申込み 📄問合せ
📄行事名 📄コース 📄〒住所 📄氏名(ふりがな) 📄電話(番号) 📄ファクス(番号) 📄年齢 📄往復はがき 📄はがき (消)消印有効 📄Eメール(アドレス) 📄ホームページ

募集

■市立上菅田特別支援学校 嘱託員(正看護師)

詳細は6月10日から申込書(問合先で配布。📄から入手)で
📄4月1日現在65歳未満、看護師免許取得者、選考若干名
📄6月24日まで
📄教育委員会特別支援教育課(📄671-3951📄663-1831)

■市立病院勤務の看護師(正規職員)

詳細は募集案内(区役所広報相談係で配布)か📄で
📄試験日は7月15日(祝)
📄看護師・助産師か25年度中に免許取得見込者
📄7月4日まで
📄病院経営局人事課(📄0120-74-4174📄332-5599)

■高齢者向け優良賃貸住宅 空家待ち登録者

市認定の民間住宅。①市内39戸②各1戸(泉区岡津町、鶴見区鶴見中央、戸塚区品濃町、南区通町)。事前に抽選で順位を決め、空家発生時に入居を斡旋(8月～26年7月予定)。緊急通報サービス等あり。介護なし。収入に応じ家賃助成あり
📄申込時に市内在住か在勤の60歳以上
📄①②6月28日(消)までに申込書(6月11日から区役所広報相談係、行政サービスコーナーで配布)で
📄①市住宅供給公社(📄451-7766) ②パワーズアンリミテッド(📄439-0028)か、建築局住宅整備課(📄671-2954📄641-2756)

■民間移管する保育所の運営法人 笹下(港南区)・中尾(旭区)保育園

📄27年4月移管
📄認可保育所を運営している社会福祉法人、公益社団・財団法人
▷説明会 ①6月14日(金)13時、青少年育成センター②6月21日(金)13時45分、開港記念会館で。申込みは前日までに📄で問合先へ
📄子ども青少年局保育運営課(📄671-2400📄664-5479)

福祉

■ひとり親家庭の人へ

①「養育費と面会交流」セミナー
②講座「ここがポイント!! ワード・エクセル」
📄各金曜10時。①6月28日②7月5・12日、全2回
📄①青少年育成センター②セボン 関内第2ビル
📄ひとり親家庭の親(②は児童扶養手当受給中)、①抽選15人②選考12人
📄①②1歳6か月～未就学児(定員あり)
📄①6月21日(消)②6月24日までに📄か📄か📄に【必要事項】保育希望は子の📄も書いて、母子家庭等就業・自立支援センター(〒231

-0014中区常盤町3-24、📄227-6337📄227-6338、shienboshi@zaibosi.org)へ
📄前記か子ども青少年局子ども家庭課(📄681-0915)

■腎不全者料理教室

📄6月16日(日)9時30分
📄技能文化会館
📄抽選20人
💰500円
📄6月15日までに📄か📄に【必要事項】を書いて、腎友会(📄475-2061📄475-2064)へ
📄前記か健康福祉局障害福祉課(📄671-3602)

■障害者パソコン講習会 基礎2

①ワード②エクセル
肢体・内部・聴覚・精神
📄各コース火～金曜13時、全4回。
①7月2日～5日②7月16日～19日
📄①②横浜ラポール
📄基礎1受講者か、①文書作成・編集可能な人②基本的関数がわかる人。各15歳以上(中学生除く)、抽選8人
💰①②2100円
📄①②6月20日までに📄に【必要事項】📄📄障害名・等級、手話・筆記通訳希望の有無を書いて、障害者社会参加推進センター(〒222-0035港北区鳥山町1752、📄475-2060📄475-2064)へ
📄①②前記か健康福祉局障害福祉課(📄671-3602)

■中央職業訓練校 9月生募集

①ITビジネス科、IT・Webプログラミング科
②介護総合科
③医療・調剤事務0A科
費用等詳細は申込書(7月1日からハローワークで配布)で
📄①～③9月4日～12月5日
📄離職中の求職者、選考。①②各30人③20人
📄①～③7月26日まで
▷説明会 各10時・14時、①7月9日(火)②③7月10日(水)、問合先で
📄①～③会場の中央職業訓練校(中区山下町253、📄664-6825📄664-2081)

芸術・文化

横浜のアート情報はここでチェック!

ヨコハマ・アートナビ
Webサイト▶ yan.yafjp.org/



■青少年のための音楽会 横響

交響曲第3番(ドボルザーク)ほか
📄6月19日(水)19時
📄県立音楽堂
💰1000円、横浜読売プレイガイドで販売
📄楽団事務局(手塚📄824-3176)か文化観光局文化振興課(📄671-3714📄663-5606)

■消防音楽隊 定期公演

📄7月6日(土)14時
📄都筑公会堂
📄抽選600人
📄6月21日までに📄に【必要事項】人数(2

人まで)を書いて、消防音楽隊(〒221-0844神奈川区沢渡4-7、📄311-0100📄312-0386)へ。メールマガジンからも可(6月13日登録分まで。詳細は📄で)

■関内ホールで

①馬車道ショートパフォーマンスライブ Style-3!
②林家たい平・柳家喬太郎二人会
③岸恵子一人語り
②③未就学児入場不可
📄①8月25日(日)16時
②9月13日(金)18時30分
③10月4日(金)15時
💰チケット制。会場で販売中。
①②3500円③5000円
📄①～③会場の関内ホール(中区住吉町4-42-1、📄662-1221📄662-2050、6月10日・7月8日休み)

■ミュージック・マスターズ・コース・ジャパン演奏会 市民招待

①室内楽②オーケストラ
①②未就学児入場不可
📄①7月3日(水)19時②7月15日(祝)14時
📄①②みなとみらいホール
📄各抽選。①50人②200人
📄①②6月15日までに📄(演奏会ごとに1人1枚)に【必要事項】📄希望日、人数(2人まで)を書いて、MMCJ事務局(〒104-0061東京都中央区銀座8-6-25河北ビルKAJIMOTO内)へ
📄文化観光局文化振興課(📄671-3714📄663-5606)

■横濱ジャズブロムナード ボランティアスタッフ募集

イベント運営、舞台裏方。7・10月の事前説明会に参加を。申込方法等詳細は6月1日から📄で
📄10月12日(土)・13日(日)9時～22時
📄18歳以上、各日先着150人
📄6月11日からジャズプロ実行委員会(市芸術文化振興財団内、📄221-0219📄221-0216)へ

■書作品展 作品募集

搬入は県総合薬事保健センターへ。詳細は申込書(区役所広報相談係で配布)で
📄搬入=7月22日(月)、展示=8月7日(水)～11日(日)
📄県民ホール
📄18歳以上、1人1点、選考
💰5000円～6000円
📄協会事務局(小川📄📄304-0232)か文化観光局文化振興課(📄671-3714📄663-5606)

■「ヨコオト・ライブ」 出場バンド・合唱グループ募集

市民参加の音楽フェスティバル。参加費等詳細は申込書(6月1日から市役所市民情報センター、区役所広報相談係で配布)か📄で
📄9月22日(日)=バンド部門
9月23日(祝)=合唱部門
📄関内ホール
📄7月10日までに事務局(NPO法人アークシップ内、📄323-9351📄323-9352)へ
📄前記か文化観光局文化振興課(📄671-4310)

講演・講座

■市大エクステンション講座

①変形性膝関節症
②関節リウマチについて
📄各14時
①7月3日(水)
②7月27日(土)
📄①②情文ホール
📄①②先着230人
📄①②6月11日から📄で市大地域貢献センター(📄787-8930📄701-4338)へ。📄からも可

■講座「がん全般についての話」

📄6月27日(木)14時
📄先着100人
💰500円
📄6月11日から📄か📄に【必要事項】を書いて、会場の総合保健医療センター(📄475-0178📄475-0002)へ

■みなと赤十字病院で

①講座「関節リウマチの手術法」
②小児ぜん息教室
📄各15時
①7月8日(月)
②7月11日(木)
📄各先着。①80人②ぜん息児の保護者、50人
📄②未就学児(予約制)。詳細は問合せを
📄6月11日から①📄か📄に【必要事項】を書いて②📄で、会場のみなと赤十字病院(📄628-6381📄628-6101)へ

■講座「体験型医療職場訪問 秘密の病院ショー」

講義、検診体験、病院食試食ほか
📄8月3日(土)9時
📄中学3年生以上、抽選40人
📄7月10日までに📄に代表者の📄4人までの📄食物アレルギーを書いて、会場の市民病院(〒240-8555保土ケ谷区岡沢町56、📄331-1604📄332-5599)へ

■シンポジウム「BSE(牛海綿状脳症)対策の見直し」

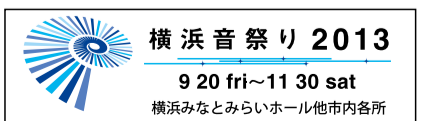
説明会と意見交換
📄6月17日(月)14時
📄開港記念会館(中区本町1-6)
📄当日先着300人
📄健康福祉局食品衛生課(📄671-2460📄641-6074)

■学習支援のための発達障害理解研修講座

日程等詳細は📄で
📄6月～26年3月、全14回
📄抽選200人
📄6月24日まで
📄教育委員会特別支援教育課(📄671-3958📄663-1831)

■サマーセミナー

体験を通して視覚障害を学ぶ
📄各9時。①8月1日(木)②8月2日(金)
📄各抽選20人。①小学4年生以上(教員を除く)②教員
💰①②100円
📄①②7月19日までに📄か📄に【必要事項】📄所属、希望日、申込理由を書いて、会場の盲特別支援学校(〒221-0005神奈川区区松見町1-26、📄431-1629📄423-0284)へ



■貿易実務研修講座 基礎コース

詳細は☎で
①7月9日(火)・11日(木)10時、全2回
☎情報文化センター
①未経験者か新任者、先着40人
②8000円
③6月11日から直接、横浜貿易協会(中区海岸通1-1、☎211-0282☎211-0285)へ
☎前記か経済局誘致推進課(☎671-2594)

■住宅団地の再生を考えるセミナー

①7月13日(土)10時
☎社会福祉センター
①先着200人
③6月11日から☎か☎か☎に☎人数、代表者の☎☎を書いて、市住宅供給公社(☎451-7740☎451-7789、danchi@yokohama-kousya.or.jp)へ
☎前記か建築局住宅計画課(☎671-2922)

■マンション管理基礎セミナー

①7月20日(土)9時30分
☎開港記念会館
①管理組合新任役員、先着90人
③6月11日から☎に☎事項を書いて、マンション管理組合サポートセンター(☎・☎663-5459)へ
☎前記か建築局住宅計画課(☎671-3975)

■アフリカの水問題に関するフォーラム

留学生との交流会も
①6月29日(土)13時30分
①先着100人
②600円
③6月11日から直接か☎で会場の国際学生会館(鶴見区本町通4-171-23、☎507-0318☎507-2441、第4月曜休み)へ
☎前記か市国際交流協会(☎222-1171)

■子ども国際平和スピーチコンテスト参観者募集

①各13時30分
小学生の部=7月25日(木)
中学生の部=7月26日(金)
☎西公会堂
①各抽選100人
③6月28日までに☎か☎に☎事項☎希望日(両日可)を書いて、教育委員会指導企画課(〒231-0017中区港町1-1、☎671-3588☎664-5499、ky-heiwa@city.yokohama.jp)へ



■合同就職面接会

履歴書等持参
①6月22日(土)10時~16時
☎技能文化会館(中区万代町2-4-7)
☎しごと支援センター(☎681-6512☎641-9775)

■歯と口の健康週間フェスティバル

歯科相談、サイコロゲームほか
①6月16日(日)11時~16時
☎クイーンズサークル(西区みなとみらい2-3)
☎健康福祉局保健事業課(☎671-4040☎663-4469)か市歯科医師会(☎681-1553)

■不妊相談会

男性不妊の専門医による講演、個

別相談

①6月29日(土)14時
☎健康福祉総合センター
①先着30人
③6月11日から☎でこども青少年局こども家庭課(☎671-3874☎681-0925)へ

■ヨコハマ市民まち普請事業1次コンテスト

市民主体のまちづくり整備提案。公開選考
①6月22日(土)10時~17時30分
☎西地区センター(西区岡野1-6-41)
☎都市整備局地域まちづくり課(☎671-2679☎663-8641)

■展示 大佛次郎ってだれ?

①6月21日(金)~7月15日(祝)
☎会場の中央図書館(西区老松町1、☎262-7336☎262-0054、6月17日~20日休み)

■南部水再生センター・金沢動物園見学会

JR磯子駅からバスの送迎あり。昼食持参
①6月22日(土)9時
①先着50人
③6月11日から☎で会場の南部水再生センター(☎761-5251☎754-2367)へ

■夏休み世界のアニメーション映画会

「妖精のおくりもの」等3作品
①8月8日(木)10時
☎西公会堂
①小学生以下と保護者、抽選570人
③6月28日(土)までに☎に☎☎人数(保護者含む4人まで)を書いて、教育委員会指導企画課(〒231-0031中区万代町1-2-12、☎671-3734☎680-5138)へ

■サン・プリンセス船内見学会

乳幼児も1人、小学生以下は保護者同伴
①7月14日(日)・23日(火)11時
☎大さん橋国際客船ターミナル
①市内在住、当日まで有効なパスポートか運転免許証を持っている人か申込時に取得見込みの人、各回抽選50人
③6月15日までに☎に☎希望日、2人までの☎代表者の☎☎を書いて、横浜港振興協会(〒231-0002中区海岸通1-1)へ。当選者に6月下旬通知
☎前記協会(☎671-7241☎671-7350)か港湾局賑わい振興課(☎671-7272)

■港内見学会

①各13時、山下公園集合
①自動車ふ頭コース=7月25日(木)
②青果ふ頭コース=7月26日(金)
①小学生と2人までの保護者、各回抽選100人
③①②7月5日までに☎に☎☎☎全員の☎☎☎☎を書いて、横浜港振興協会(〒231-0002中区海岸通1-1、☎671-7241☎671-7350)へ

■市民クルーズ

①ばしふいっくびいなす 小笠原
②飛鳥II HULA ON ASUKA II
各横浜港発着、詳細はチラシ(6月3日から区役所広報相談係で配布)か☎で。①は小学4年~中学生対象コースもあり
①①8月21日(水)~26日(月)②9月20日(金)~23日(祝)
①各抽選。①25室②22室
②各大人1人。①17万4250円~②

15万3000円~

①7月19日(水)②6月28日(水)までに担当旅行会社へ
☎港湾局賑わい振興課(☎671-7272☎201-8983)



■健康の森ウォーキング

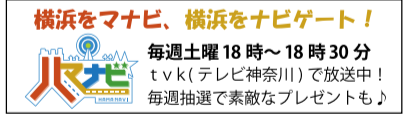
①四季の森を歩く
②舞岡の緑を訪ねる
①②未就学児は保護者同伴
①各9時
①6月30日(日)、中山駅集合
②7月7日(日)、地下鉄上永谷駅集合
①各先着30人
②①②500円
③①②6月11日から☎か☎に☎事項☎を書いて、市体育協会(☎640-0014☎640-0024)へ

■ビーチスポーツフェスタ

参加チーム募集
バレー、サッカー、ハンドボール、テニス。参加料必要。詳細は6月1日から☎で
①7月27日(土)・28日(日)、8月3日(土)・4日(日)
☎海の公園
①抽選
☎市体育協会(☎640-0018☎651-6430)

■夏の健康教室

ヨガ、太極拳、ピラティス、フラダンス、社交ダンス、エアロボクシング。日程等詳細は6月1日から☎で
①各18歳以上、初心者、抽選50人
②各6000円
③6月5日~30日に直接か☎か申込書(6月1日から会場で配布)に☎事項☎生年月日を書いて、会場のスポーツ医科学センター(〒222-0036港北区小机町3302-5、☎477-5050☎477-5052、火曜休み)へ



■25年度個人市民税・県民税納期限(第1期)

税額決定・納税通知書は6月3日発送予定
①7月1日(月)
☎財政局税務課(☎671-2253☎641-2775)

■子宮頸がん予防ワクチン

協力医療機関で無料接種可
①平成9年4月2日~14年4月1日生まれの子。中学1年生には5月未通知済
☎区役所健康づくり係か健康福祉局健康安全課(☎671-4190☎664-7296)

■児童手当の現況届提出を

受給に必要な現況届を送付。6月30日までに手続を
☎児童手当専用ダイヤル(☎330-7795☎641-8412)

■市有地の公募販売

詳細は募集要領(市役所市民情報センター、区役所広報相談係で配布)か☎で
①一般競争入札日=6月27日(木)
③6月10日~14日
☎財政局取得処分課(☎671-2264☎662-5369)

■私立幼稚園就園奨励補助金

1人年額4万8000円~(世帯の25年度市民税課税額による)
①4月1日~6月1日に通園する市内在住の園児
③6月上旬に各幼稚園で配布の申込書で。6月2日以降の入園は11月か26年2月申請
☎こども青少年局子育て支援課(☎671-2085☎663-1925)

■家庭用燃料電池システム設置費補助(第2期)

1件5万円。詳細は☎で
①抽選100件
③7月12日までに☎に☎事項☎を書いて、環境創造局環境エネルギー課(〒231-0017中区港町1-1、☎671-4225☎641-3490)へ

■法律等相談

専門家が応対。各相談16時まで(12時~13時を除く)。予約制(交通事故を除く)。詳細は☎で
法律・交通事故=月~金曜9時
司法書士=月~金曜13時
宅建=月曜10時
人権=水曜13時
公証=第1・3金曜13時
③希望日の1週間前から☎か直接、会場の市民局市民相談室(☎671-2306☎663-3433)へ

■市防災計画概要版の配布

☎からも可
①6月下旬から
☎市役所市民情報センター、区役所庶務係
☎総務局危機対処計画課(☎671-4359☎641-1677)

■吉野町市民プラザ

改修工事による施設貸出停止
ホール・ギャラリー・スタジオ・会議室。詳細は☎で
①12月9日~26年1月10日(11時~20時に窓口業務のみ実施)
※12月29日~26年1月3・6日は全館休館
☎吉野町市民プラザ(☎243-9261☎243-9263)か文化観光局文化振興課(☎671-2289)

■マリントワー 市民優待

6月は展望フロア入場料金が半額に。住所が確認できるものを持参。荒天時は問合せを
☎会場のマリントワー(中区山下町15、☎664-1100)か文化観光局観光振興課(☎671-3652☎663-6540)

■市民意識調査にご協力を

事前に調査票を送付、調査員が訪問回収
①6月中旬~7月上旬
①20歳以上、3000人
☎政策局政策課(☎671-2028☎663-1225)



市の施設では、定期点検などのため、休業日を設けています

市政への提案は、「市民からの提案」と明記し、住所・氏名・年齢・電話番号を書いて区役所へ

施設から

■**みなとみらいホール**〔西区みなとみらい2-3-6、☎682-2000 682-2023、6月10・24日、7月8日休み〕

- ①ジュニア・コーラス大集合!
- ②おやこオペラ教室
- ①②3歳未満入場不可
- ☎①8月1日(木)14時30分
②8月5日(月)11時・15時
- 🎫チケット制
①②1000円(小学生以下500円)、会場販売中
- 📌①②予約制・有料。6か月～未就学児。詳細は問合せを

■**赤レンガ倉庫1号館**〔中区新港1-1、☎211-1515 211-1519〕

- ①ビデオアート展「彷徨 都市と砂漠の間で」
- ②ダンスクロス
- ①世界の映画やビデオをテーマに沿って紹介
- ②日仏の新進振付家の競演
- ☎①6月21日(金)～30日(日)11時～17時
②7月6日(土)19時・7日(日)16時
- 🎫②3000円(当日3500円)、会場販売中

■**横浜能楽堂**〔西区紅葉ヶ丘27-2、☎263-3055 263-3031、6月10日・7月8日休み〕

- 横浜狂言堂
- 「清水」「禰宜山伏」
- ☎8月11日(日)14時
- 🎫2000円、7月13日12時から☎かHPで

■**消費生活総合センター**〔☎845-5640 845-7720〕

- 教室「手作りおうち野菜と野菜学」
- ☎7月30日(火)13時30分
- 📍鶴見中央コミュニティハウス(鶴見区鶴見中央1-31-2-214)
- 👤当日先着100人
- ※手話通訳希望者は7月9日までに申込みを

■**陶芸センター**〔中区本牧三之谷59-3、☎623-8904 625-9087〕

- 親子陶芸教室
- ☎各日10時・13時30分。7月20日(土)～24日(水)・26日(金)～30日(火)・8月1日(木)～4日(日)
- 👤小中学生と保護者、各日抽選25人
- 🎫2000円、小中学生1500円
- 📌6月15日～25日に直接か☎か☎に☎事項☎希望日時(第2希望まで)、子の☎学年を明記

■**横浜にぎわい座**〔中区野毛町3-110-1、☎231-2515 231-4545、6月19・20日休み〕

- 7月興行(予定)
- ①柳家花緑一門会
- ②ポカスカ寄席 春風亭昇太
- ③三遊亭円楽・夏の嘶特集
- ☎①7月2日(火)19時
②7月10日(水)19時
③7月12日(金)14時
- 🎫チケット制。①～③3000円、6月1日から会場・チケットぴあで

■**男女共同参画センター**〔横浜北(青葉区あざみ野南1-17-3、☎910-5700 910-5755、第4月曜休み)〕

- セミナー 再就職・転職応援サロン
- ☎7月11日(木)10時
- 👤女性、先着30人
- 🎫1000円
- 📌予約制・有料。2か月～未就学児。詳細は問合せを
- 📌6月11日から☎で。HPからも可

■**歴史博物館**〔都筑区中川中央1-18-1、☎912-7777 912-7781、月曜休み〕

- 展示 絵巻でみる江戸時代
- ☎6月8日(土)～7月7日(日)
- 🎫200円

■**ユーラシア文化館**〔中区日本大通12、☎663-2424 663-2453、月曜休み〕

- 展示 マルコ・ポーロが見たユーラシア
- ☎6月30日(日)まで
- 🎫300円

■**大佛次郎記念館**〔中区山手町113、☎622-5002 622-5071、月曜休み〕

- 展示「いま昔 大佛次郎のバリ探訪」
- ☎6月11日(火)～7月7日(日)
- 🎫200円

■**帆船日本丸・横浜みなと博物館**〔〒220-0012西区みなとみらい2-1-1、☎221-0280 221-0277、月曜休み〕

- ①ヨーロッパと日本の乾ドック展
- ②海図教室
- ③親子海洋教室
- ☎①6月22日(土)～7月7日(日)
②7月27日(土)10時・13時30分
③7月28日(日)10時
- 👤②小学生と家族・友人、各回抽選60人③小学1～3年生と保護者、抽選25組50人
- 🎫②200円③1組2000円
- 📌②7月17日③7月10日までに☎に☎☎全員の☎学年(②は希望時間も)を明記

■**人形の家**〔中区山下町18、☎671-9361 671-9022、月曜休み〕

- 「小さいお城」人形劇公演
- ☎6月15日(土)10時30分
- 👤当日先着147人
- 🎫800円

■**自然観察の森**〔栄区上郷町1562-1、☎894-7474 894-8892、yokohama-nc@wbsj.org、月曜休み〕

- 森を守るボランティア体験
- 植物調査ほか。小学生以下は保護者同伴
- ☎6月16日(日)9時30分
- 📌6月15日までに☎か☎か☎に☎全員の☎☎☎☎を明記

■**山手西洋館**〔Aベリックホール(中区山手町72、☎☎663-5685)、Bエリスマン邸(中区元町1-77-4、☎☎211-1101)、A③第2水曜休み〕

- ①サマーコンサート
- ②絵本フェスティバル
- ③公募展作品募集
- ①クラシック、ジャズ、ボサノバほか。日程等詳細は各館に問合せを
- ②絵本の読み聞かせ、展示、コンサートほか
- ③テーマ「横濱」。80cm四方以内の作品
- ☎①7・8月
②7月25日(木)～28日(日)
③8月1日(木)～7日(水)
- 📍①②西洋館7館、③B
- 👤③高校生以上、先着40点(1人1点)
- 🎫③1000円
- 📌③6月20日から直接か☎で後記問合せ先へ
- 📌①②A、③B

■**市立動物園**〔Aズーラシア(旭区上白根町1175-1、☎959-1297 959-1450、火曜休み)、B野毛山動物園(西区老松町63-10、☎231-1307 231-3842、月曜休み)、C金沢動物園(金沢区釜利谷東5-15-1、☎783-9100 782-9972、月曜休み)〕

- ①1日飼育体験
- ②七夕まつり
- ③ZOOレンジャー養成ラリー
- ①日程・申込方法等詳細は6月1日から各園HPで
- ②園内に七夕飾りを設置
- ③絶滅危機の野生動物のガイドを聞いて回る
- ☎②6月25日(火)～7月7日(日)。雨天中止
- ③6月1日～30日の土・日曜
- 📍①A③C、②B、③C
- 👤①各日抽選18～34人
- 🎫①A700円B100円C600円③500円
- 📌①7月5日まで

横浜を感じるミニコラム



『ハーバーテイルな日々』伊藤 有壱 (アニメーションディレクター)

私のスタジオI.TOON(アイトゥーン)はクレイや人形のコマ撮りに最新技術をミックスしたアニメーション作品を創り続けています。活動拠点を横浜に移したのは7年前。築50年の物流倉庫 万国橋SOKOは改修工事により、一線のクリエイターが集まる建物として生まれ変わりました。海から荷揚げで使われたクレーンが昔のまま残った建物からの眺めは最高です。

移転したばかりの年の夏、赤レンガ倉庫1号館で2か月間開催された「I.TOON CAFE」は私の20年におよぶ創作の大回顧展となりました。目が回るような忙しさから開放された秋のある日、海辺でぼーっとしていたら赤レンガ倉庫の2棟の建物が会話しているように見えて無意識にスケッチしまし

た。その時感じた「港」の生命感のようなものがずっと気になっていて、5年間かけて探るように創り上げたのが18分のアニメーション作品「ハーバーテイル」です。

100年以上の間港町を眺め続けてきた一片のレンガは時が満ちたある日建物から脱走し、ずっと気になっていた「海」を眺に行く…そんな作品の舞台はもちろん「横浜」。私は5歳の頃から実家はずっと市内で、高校時代は放課後よく歩いて今の新港エリアまで来たものです。東京を仕事の拠点にして20年、本当の居場所を考



えた時、やはり世界の中でこの港町と共に生きて創作したいという思いが育ち、市の創造都市政策からの支援もいただいて今に至りました。主役のレンガは約40年この街を眺め続けた私自身なのかもしれません。パペットアニメーションの聖地チェコ共和国ZLIN FILM FESTIVALで最高賞と観客賞を頂くなど、「ハーバーテイル」を通して横浜の港の景色が世界の人々に広がっています。横浜から世界へ、そんな想いで今日も海沿いのスタジオで創作にはげんでいます。

プロフィール

伊藤有壱さん：中区在住。主な作品はNHK Eテレチブチ・アニメ「ニャッキ!」、宇多田ヒカル「traveling」MVほか。東京藝術大学大学院映像研究科アニメーション専攻教授。



コラムのタイトルの由来…「@ヨコハマ」のロゴは伊藤さんのデザイン。伊藤さん「住み慣れていても「アッ」な発見と魅力にあふれた町、それが横浜。そんな親しみやすくイキイキしたイメージをタイトルロゴに込めました。」

広報テレビ番組 横浜をマナビ、横浜をナビゲート!

tvk 土曜 18:00～

- 6/8 ヨコハマ山手大特集♪
- 6/15 横浜でインドメイト～梅雨の時期は屋内で
- 6/22 エコでいこう!
- 6/29 横浜の子育て支援(市長出演)
- 7/6 ハマの肉食系 パワースポット!

Fm yokohama 84.7 「YOKOHAMA My Choice!」 日曜 8:30～9:00

ラジオ日本 1422kHz 「ホット横浜」 木・金曜 16:30～16:35

NIPPON放送 (AM1242KHz) 「ようこそ横浜」 金曜 10:46～10:51頃

季刊誌 好評発売中!

横濱 県内・都内の主な書店 市役所市民情報センターほかで

特集 横濱はじめて物語 600円

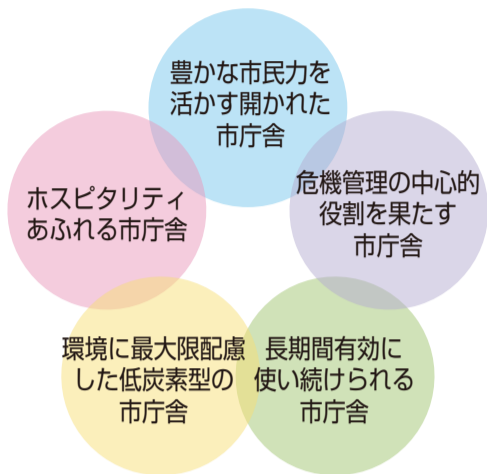
新しい市庁舎の整備と関内・関外地区の更なる発展に向けて

— 新市庁舎整備に向けた基本的な考え方をまとめました —

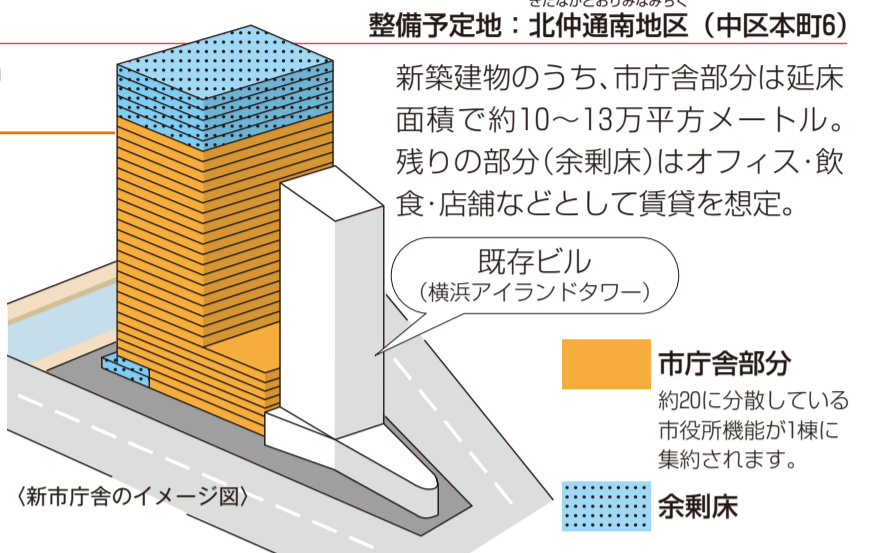
老朽化、分散化、災害対応など現市庁舎が抱える課題の解決をはかり、歴史的都心である関内・関外地区の更なる発展をめざして、3月に策定した「新市庁舎整備基本構想」の内容を紹介します。25年度は、この基本構想を踏まえて更に検討を進め、基本計画を策定する予定です。

☎ 総務局管理課 ☎ 671-2215 ☎ 663-4670 🌐 www.city.yokohama.lg.jp/somu/org/kanri/newtyosya/

5つの基本理念



整備予定地と新市庁舎の規模



建物に求められる性能

耐震性と安全性

高い経済性

環境への配慮

セキュリティへの配慮

Q なぜ、新しい市庁舎が必要なのですか？

A 市役所の機能は、現市庁舎のほかに約20棟の民間ビルなどに分散しており、年間約20億円の賃借料負担に加えて、市民の皆さんにとって不便で分かりにくい、業務が効率的でないなどの課題があります。また、災害時の司令塔として、市民の皆さんの命と財産を守るためにも、業務が継続でき、非常時に即時に対応できる設備を備えた頑丈な建物に関係部署を集める必要があります。まちづくりの面からは、新市庁舎整備を契機として関内・関外地区の更なる発展を図ることができます。

市役所機能を有するビル(約20か所)

- 東日本大震災で、棚などの転倒、非常用電源設備の不備などの課題が顕在化
- 約4,300人の職員が勤務(市庁舎は約1,600人)
- 民間ビル賃借料支出は、年間約20億円



Q 新市庁舎の整備には、新たに多額の経費がかかるのではないですか？

A 今回の試算では、新市庁舎入居後に発生する費用(借入金の返済費+新市庁舎の維持管理・修繕費)は、現行の民間ビル賃借料などに新市庁舎の余剰床などの賃貸料収入を加えた範囲内で賄うことができます。

新市庁舎整備に必要な借入金(市債)の返済費
+
新市庁舎の維持管理・修繕費



現行の民間ビル賃借料(年間約20億円)と
現市庁舎の維持管理・修繕費
+
新市庁舎の余剰床などの賃貸料収入

Q 市庁舎移転後の関内駅周辺のまちづくりはどのような予定ですか？

A 関内駅の周辺には、魅力ある立地特性を活かして、業務・商業に加えて、大学、文化・芸術・スポーツなどの新たな機能を導入し、関内と関外の活性化の拠点としての機能を強化することで、関内・関外地区全体の活性化を図ります。関内駅周辺のまちづくりは、地区の関係者の皆さんをはじめ、市民の皆さんや専門家などの意見を聴きながら進めていきます。

Q 整備予定地は海に近く、津波や液状化のおそれがあるのでは？

A 首都直下型地震など発生確率の高い地震では津波の浸水は想定されません。津波の最大被害を想定した慶長型地震では最大1.2メートルの浸水が予測されますが、浸水時間は20分程度で、まわりの道路が長時間不通になる可能性は低いと考えられます。建物整備の際に、地下を掘り、固い地盤まで杭を打つことで、液状化や地盤沈下対策もできるので、震災時の災害対策の拠点として大きな支障はないと考えられます。

Q 基本構想はこれまでどのように検討を進めてきたのですか？

A 平成7年の審議会答申以来、市民の皆さんや議会の意見を反映させながら進めてきました。24年度は、議会の特別委員会などで専門的・集中的に検討されました。

7年 1月	市庁舎整備審議会答申	
19年12月	新市庁舎整備構想素案	市民意見募集
22年 3月	関内・関外地区活性化推進計画	市民意見募集
24年 5月	新市庁舎に関する調査特別委員会設置	
24年12月	新市庁舎整備基本構想(案)	市民意見募集
25年 3月	新市庁舎整備基本構想	